

施策の進捗管理シート

令和 3 年度

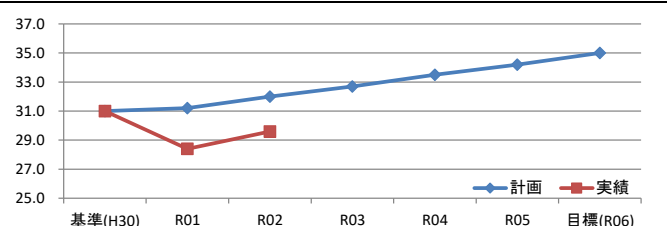
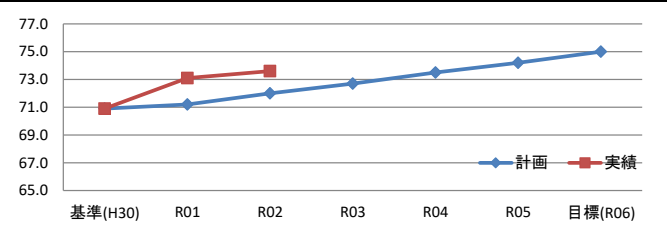
総合 体系 計画	分野	3	第 3 章	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	施策統括課	福祉総務課
	施策No.	14	施策名	互いに支えあう地域福祉の充実	課長名 (施策統括責任)	森 留美子
	関係課	福祉総務課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	市民は、自主的かつ継続的に地域の支え合い活動に参加し、地域の助け合いにより安心して暮らしている。
取組方針	市民の生活拠点である地域で、自分らしく安心して充実した生活が営めるように、地域住民による支え合いの仕組みや人づくり、相談機能の強化など、総合的で多機能な支援サービスの提供に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象（誰、何を対象としているのか）*人や自然資源等	市民					
意図□この施策によって対象をどう変えるのか	市民に地域での福祉活動への参加を促すことにより、支え合いによって安心して生活を送ることができる地域づくりを目指す。					
成果指標 A						単位
地域での助け合いが行われていると感じている市民の割合						%
H30 基準	R01 計画 実績	R02 計画 実績	R03 計画 実績	R04 計画 実績	R05 計画 実績	R06 目標
70.9	71.2 73.1	72.0 73.6	72.7	73.5	74.2	75.0
成果指標 B						単位
日常的に福祉活動を行っていると思う市民の割合						%
H30 基準	R01 計画 実績	R02 計画 実績	R03 計画 実績	R04 計画 実績	R05 計画 実績	R06 目標
31.0	31.2 28.4	32.0 29.6	32.7	33.5	34.2	35.0



3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	41.3%	40.1%	↓
ある程度重要である	42.9%	44.4%	↑
あまり重要ではない	6.6%	5.9%	↓
重要ではない	1.1%	1.3%	↑
順位	22/36位	23/36位	↓

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.0%	3.2%	↑
どちらかといえば満足	41.8%	44.6%	↑
どちらかといえば不満	32.6%	31.3%	↓
不満である	4.1%	4.4%	↑
順位	24/36位	20/36位	↑